

令和 5 年度第 1 回安城市男女共同参画審議会 質問事項等

No.	資料番号／ 該当ページ	質問事項	回 答
1	資料 1-1 1 ページ アンフォーレ課 No. 1	書籍が充実してきたことがうかがえますが、利用者数についてはいかがでしょうか（毎回同じ質問で失礼いたします）。また男女共同参画に関してどのような本・雑誌が好んで読まれているのか、統計まではないと思いますが市民の傾向がわかればお知らせください。	<p>【アンフォーレ課】</p> <p>関連図書全体の貸出率は貸出不可の図書資料を除いて 34.16%で、昨年度とほぼ同様です。</p> <p>家族関係やコミックエッセイの比較的読みやすい図書の貸し出しが多くなっています。</p>
2	資料 1-1 24 ページ 人事課 No. 20	<p>①「管理職の 1 つ手前の係長級への女性職員の登用」をどのように進めていくのか、まず 5 年間で減少しているのはどのような理由があるのでしょうか。現状分析があればお教えください。</p> <p>安城市でも新卒の女性職員が増加しているのではないのでしょうか。彼女たちやもっと広範囲に女性先輩職員の活躍をロールモデルとして PR してほしい（それと同様に育児休暇を取得した男性職員の声なども聞きたい）です。</p>	<p>【人事課】</p> <p>女性の管理職員や係長級職員への配置及び登用は、その能力に応じて積極的に行っておりますが、職員本人の意向や各家庭の状況に配慮した判断を行っていることもあり、必ずしも人数や割合という実績に結び付けられていないのが実情です。</p> <p>ご指摘のとおり、近年、新規採用職員における女性職員の割合は増加傾向にあります。受験者に性別を問わない幅広いキャリアを PR し、女性ならではの視点で評価ができるよう、職員採用候補者試験の一部の面接官を女性の管理職職員が務める取り組みも行っています。</p> <p>男性職員の育児休業等については、諸制度の周知が浸透したこともあってか、積極的に取得しやすい風土が醸成されてきているため、子が新たに生まれる職員への各所属での意向の聞き取りを徹底しながら、更なる取得促進へ繋げていきたいと考えます。</p>

No.	資料番号／ 該当ページ	質問事項	回 答								
3	資料 1-1 28 ページ 子育て支援課 No. 24	「パパ講座」等の目標人数と実際の参加人数が大きく離れているのですが、ここ数年の安城市の子育て世帯は増加しているのでしょうか。（前日の安城市藻岩氏講演会を拝聴し、若者が減っているとのことで気になりました）	<p>【子育て支援課】</p> <p>世帯構成によって区分した統計はありませんが、人口の減少に伴い減少していると推測されます。</p> <p>《参考》人口表より 0-2 歳（外国人含む）</p> <table border="0"> <tr> <td>R2. 3. 31</td> <td>5, 243 人</td> </tr> <tr> <td>R3. 3. 31</td> <td>5, 018 人</td> </tr> <tr> <td>R4. 3. 31</td> <td>4, 698 人</td> </tr> <tr> <td>R5. 3. 31</td> <td>4, 414 人</td> </tr> </table>	R2. 3. 31	5, 243 人	R3. 3. 31	5, 018 人	R4. 3. 31	4, 698 人	R5. 3. 31	4, 414 人
R2. 3. 31	5, 243 人										
R3. 3. 31	5, 018 人										
R4. 3. 31	4, 698 人										
R5. 3. 31	4, 414 人										
4	資料 2 1. 安城市議会 女性議員の状況	今回の改選により 28 名中 6 名 ➡ 8 名に増加したとのことで微増していますが、（市は特定の候補者に肩入れせず中立の立場ですが）女性議員を増やすための方策についてあれば伺いたいです。	<p>【市民協働課】</p> <p>「政治は男性のもの」という固定的性別役割分担意識の解消や女性のエンパワーメントを高めるための人材育成等、女性が立候補しやすい気運の醸成が重要と考えます。</p>								